

連携協定を通じた地域間循環に向けて 再エネツアーの企画・運営等を行う協働事業者を募集します



横浜市は、2050 年までの脱炭素化の実現に向けて再生可能エネルギー（以下、「再エネ」という。）の普及拡大に取り組んでおり、これまでに再エネ資源を豊富に有する 22 自治体と再エネに関する連携協定を締結しています。

本協定の取組の一環として、市内事業者の再エネ電力切替えや SDGsの取組促進、連携自治体における地域活性化等を目的に、連携自治体に立地する再エネ設備等を訪問するツアーを実施します。

このたび、民間事業者の専門的知見を活用し、効率的かつ効果的な業務遂行を図るため、ツアーの企画・運営と持続的な実施・普及に向けた検討を、横浜市と協働で実施する事業者を募集します。

1 事業内容

- ・連携自治体に立地する太陽光発電所や風力発電所等を訪問し、脱炭素などの社会課題を理解し実践的な行動へつなげる、事業者向け再エネ見学ツアーの企画、運営
 - ・民間事業者主導による再エネツアーの持続的な実施及び普及に向けた支援制度の検討
- ※具体的な実施内容は協働事業者の決定後、横浜市と協議の上、決定します。

2 主なスケジュール

- (1) 募 集 開 始 : 令和 8 年 8 月 17 日 (月)
- (2) 参加意向申出書締切 : 8 月 24 日 (月)
- (3) 提案書提出締切 : 9 月 8 日 (火)
- (4) ヒアリング、審査 : 9 月中旬
- (5) 協働事業者決定 : 9 月中～下旬 (予定)

3 募集要項等

募集要項は市ホームページをご確認ください。募集要項、提案書作成要領、各種様式等は以下のウェブサイトからダウンロードできます。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/r8saienetour.html>



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(参考)再エネに関する連携協定

横浜市の再エネの創出ポテンシャルは 2050 年の市内の電力消費量の約 10%と試算され、再エネへ転換するためには、市域外からの供給が必要不可欠です。2050 年までの脱炭素化の実現に向け、再エネ資源を豊富に有する自治体と、再エネの創出・導入・利用拡大、相互の地域活力の創出等の分野において連携協定を締結しています。

本協定の取組として、電力小売事業者と連携した連携自治体に立地する再エネ電源を活用した電力メニューの提供や、再エネ連携自治体交流物産展などを行っています。

※連携自治体

青森県横浜町

岩手県盛岡市、久慈市、二戸市、葛巻町、岩手町、
普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町

秋田県湯沢市、八峰町、大潟村

福島県会津若松市、郡山市、いわき市、浪江町

茨城県神栖市

栃木県那須塩原市

大分県日出町



物産展の様子

お問い合わせ先

循環型社会推進課長 松下 Tel 045-671-2636



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

